

積善

題字 第241世天台座主 玄深師(惠亮院藏)

餘慶寺だより

編集・発行 上寺山餘慶寺

〒701-4232 岡山県瀬戸内市邑久町北島 1187
納経所 TEL 086-942-0186 FAX 086-942-0187
惠亮院 TEL/FAX 086-942-3788
本乗院 TEL 086-942-2791 FAX 086-239-5823
吉祥院 TEL/FAX 086-942-3789
定光院 TEL 086-942-2356 FAX 086-944-1490
明王院 TEL 086-943-1030 FAX 086-943-1069
圓乗院 TEL 086-942-2356
ホームページアドレス <https://yokeiji.or.jp/>

比叡山
からの
お言葉

「忠恕」

誰に対してもまごころと
思いやりを忘れずに

中心

令和六年
二月廿五日
比叡山延暦寺
住持 玄深師

「忠」中の下に心は、偏らない心でまごころを表し、「恕」如の下に心は、しなやかな心を表します。
忠はまた、まごころを尽くして努めること、恕はやさしい心で思いやることです。
忠と恕を心がけましょう。
令和六年
(二〇二四年)元旦
比叡山延暦寺

能登半島地震の災害救援募金箱を設置しました。

餘慶寺では、被災者支援の為の募金箱を境内、餘慶寺会館に設置しております。皆様の温かいご支援をよろしくお願い致します。



薬師縁日 (於 薬師堂)

毎月8日 午前10時～
護摩祈禱をしています。ご祈禱のお申し込みは随時納経所へお願いします。

観音縁日 (於 本堂)

毎月18日 午前8時～
みんなで観音経をあげます。お経本は本堂にありますので、お気軽にお参りください。



餘慶寺からのお知らせ

第二十四回 上寺山両詣り ライトアップの報告

昨年大晦日から一月三日にかけて餘慶寺と豊原北島神社にて恒例の「両詣り」が行われました。

今年は新型コロナウイルスも落ち着き、例年どおりの開催を行う事ができ、大勢の参拝者様が行く年に感謝をし、来る年のご多幸を祈念しにこられました。

昨今の環境問題への配慮から今年からは風船上げをクラッカーに変え参拝者様とカウントダウンを盛大に行いました。

また、このライトアップも二十四年目になり、檀信徒様や地域の方、岡山県内の方にライトアップで有名な餘慶寺と定着してきたのではと感じました。

最後になりますが、両詣りを開催するにあたりご尽力いただきました全ての方々に心よりお礼申し上げます。今後ともご協力いただけますようどうぞよろしくお願いいたします。



よけいじ寺子屋だより 会場：餘慶寺会館(十四時)

寺子屋写真館



今後の予定

☆涅槃会に思う

三月十六日(土)

講師 明王院住職 岡本昌幸師

☆和讃で学ぶ智顛さん

四月二十日(土)

講師 定光院住職 西野祐聖師

☆仏教講座

五月十二日(日)

講師 惠亮院住職 土井内祐真師

詳しくは餘慶寺HPをご覧ください。



※どなたでも聴講可能です。(無料)
お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



編集後記

皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。積善担当の祐聖です。年が明け、お正月の夕方、大忙しの一日が終わりやると我が家も落ち着けると思いテレビをつける。能登半島地震の速報が流れ、現場の情報が入り乱れる様子を目の当たりにしました。この一年、自分達は何をして、何ができるのか問われる一年です。

能登半島地震から一ヶ月が経った今思うこの頃です。

合掌

毎月第二日曜日午後二時より阿弥陀堂にて納骨堂説明会を行っています。

一口法話

「和顔愛語」



これは「大無量寿経」にある言葉で、おだやかな笑顔と思いやりのある話し方で人に接する、ということ。無財の七施の中の和顔悦色施と言辞施に通じる内容であり、布施ののひとつでもあります。

例えば、誰かとぶつかった時、イラっとして相手を睨んだり、声を荒げたりしていないでしょうか。そうすると、あなたの不機嫌な様子は相手にも移り、よくない結果が生じることは想像に難しくありません。

まさに売り言葉に買い言葉です。

また、布施行とは仏の境地に近づく仏道修行ですから、他人にどう思われるかを考えて行動してはいけません。相手によく思われたい、そのような考えで行動することは布施ではなく忖度と言えるでしょう。あくまでも自分自身の心掛けが大切であり、他人の迷惑はどうでもよいのです。

今年の比叡山からのお言葉は「忠恕」です。

意味は「誰に対してもまごこと思いやりを忘れない」。

まずは「和顔愛語」を心掛けてみてはいかがでしょうか。

餘慶寺見どころ

餘慶寺の伽藍

伽藍とは多くの建物が並ぶ大きな寺院を表す言葉です。お堂の多くが東向きに並ぶ餘慶寺の姿は伽藍と呼ぶのにふさわしい境内だと思えます。

写真は、年末のライトアップの時に餘慶寺会館の屋根の上から撮ったものです。会館にハシゴをかけて登り、寒風吹きすさぶ大棟にまたがって撮った、命がけの写真です。

餘慶寺の伽藍は上寺山の頂上付近に並んでいるため、この角度からは見ることができないのが残念です。

手前に弁天池、左から鐘楼、地藏堂、本堂、八角堂、三重塔と並んでいます。古い建物は国や県や市の文化財に指定されており、歴代の住職はもちろんのこと檀信徒や近隣の皆さまに守られてきた貴重な建物です。

これだけの建物が現存する例は岡山県下でも数えるほどしか有りません。その貴重なことを人々に知らしめ、後生に伝えるのが我々の使命であると思っています。



期間限定の「さくらカフェ」実施予定、詳しくはHPをご覧ください。

春の餘慶寺お彼岸法要のご案内

三月二十日(水・祝)の十時より、春のお彼岸法要が餘慶寺本堂において行われます。

お彼岸法要で供養をご希望される方は、別紙「お彼岸法要のご案内」をご覧ください、上寺山各院または餘慶寺会館納経所へ、三月十二日(火)までにお申込みください。

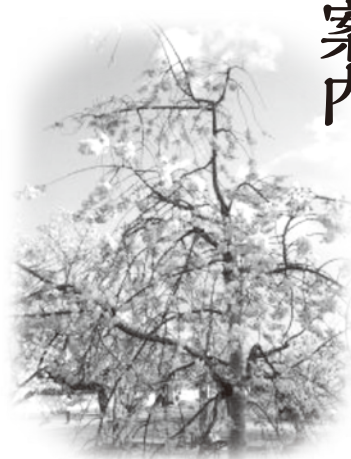
桜まつりのご案内

四月一日(月)より八日(月)にかけて「桜まつり」を餘慶寺境内において開催いたします。

期間中、薬師堂では秘仏薬師如来(国指定重要文化財)、聖観世音菩薩(国指定重要文化財)、十一面観世音菩薩(県指定重要文化財)などの特別公開や護摩祈祷、本堂では花御堂の釈迦誕生仏へ甘茶を漉いでいただけるようご用意しています。また、境内では例年好評をいただいております寺院婦人による「さくらカフェ」(各五百円)を行います。

特に四月八日(月)はお釈迦さまのお誕生日ですので、春の上寺山へ、是非ともお参りください。

※桜まつり期間中には他にもイベントを開催予定ですのでご来山の際は一度餘慶寺HPをぜひご確認ください。



上寺山餘慶寺 三重塔カラーライトアップ

彩照

のお知らせ

上寺山餘慶寺では毎月十七日の夜に三重塔のカラーライトアップ「彩照」をしています。

その月ごとの色で三重塔を彩り、お参りに来られた方の心も彩り照らします。

また春より彩照限定のイベント等も開催予定ですので、ぜひ公式HPのチェックとInstagramのフォローを宜しく願います。

『三重塔カラーライトアップ彩照』

【期間】令和六年一月より毎月十七日
【時間】十八時頃～二十二時頃(※天候や季節により時間が多少前後します)
【場所】上寺山餘慶寺
【拝観料】無料



上寺山餘慶寺
彩照
2024年 毎月17日 彩照
点灯: 18時頃 消灯: 22:00頃
(※天候や季節により多少時間が前後致します。)
上寺山餘慶寺の情報はコチラから
https://yokeiji.or.jp/

春を見つげに上寺へお参りしましょう。